

研究機関名	京都府立大学			
プログラム名	ピカピカ光る分子、すごく色が変わる分子を合成しよう			
先生(代表者)	椿 一典 (つばき かずのり) 生命環境科学研究科・教授			
自己紹介	有機化学が大好きで、いろんな薬品を混ぜ、新しい反応を開発したり新しい性質をもつ化合物を合成したりしています。誰も合成したことがない化合物を合成し、その化合物が将来的に人の役に立てばと思っています。			
開催日時・募集対象	2020年11月3日(火曜)	受講対象者	中学3年生 高校生	募集人数 20名
集合場所・時間	下鴨キャンパス一号館前集合	(集合時間)	9:30～10:00	
開催会場	京都府立大学下鴨キャンパス 住所: 〒606-8522 京都府京都市左京区下鴨半木町 1-5 アクセスマップ URL: http://www.kpu.ac.jp/contents_detail.php?co=kak&frmId=28			
内 容				
<p>このプログラムは当初7月開催を予定していましたが、新型コロナウイルスのために、11月3日の文化の日に変更しました。それまでに新型コロナウイルスが収束していることを願っています。</p> <p>さて、皆さんは化学物質と聞くと、何を想像しますか？なんだか怖そう、体に悪そうというイメージを持っていませんか？しかし、みなさんの身の回りを見てください。スマートフォンから衣類まで、すべて化学物質でできています。病気の際に飲むお薬も化学物質です。私たちは化学から大きな恵みを受けて生活しています。たった1枚の周期表で表される元素の組み合わせだけで、私たちの身の回りの全てのものでできているのです。本プログラムでは、講義と実験を通じて、実際に五感を使って化学を感じ体験する事で、化学の面白さと有用さを学びます。さあ、一緒に匂いをかいで、化学物質を作り、光らせてみよう！</p>				
持ち物		特記事項		
筆記用具 タオル		使い捨て白衣、保護メガネ、保護手袋などは、用意します。また受講者二人につき一名の大学生または大学院生がアシスタントとして付きます。		

スケジュール

9 : 3 0 ~ 1 0 : 0 0	受付 (下鴨キャンパス一号館前集合)
1 0 : 0 0 ~ 1 0 : 2 0	開講式 (あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)
1 0 : 2 0 ~ 1 1 : 0 0	講義 「化学構造式の書き方 (講師：椿一典)」
1 1 : 1 0 ~ 1 1 : 2 0	休憩
1 1 : 2 0 ~ 1 2 : 0 0	講義 「分子の構造とにおい (講師：椿一典)」
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0	昼食 (大学内、研究室見学)
1 3 : 0 0 ~ 1 3 : 3 0	講義 「実験の目的と諸注意 (講師：椿一典)」
1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0	実験 「呈色色素と蛍光色素を作ろう」
1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0	休憩 (クッキータイム)
1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0	実験 「化学発光に挑戦しよう」
1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 1 0	まとめ
1 6 : 1 0 ~ 1 6 : 3 0	修了式 (アンケート記入)
1 6 : 3 0 ~	解散

課題番号	20HT0163	分野	化学・医歯薬学	キーワード	
------	----------	----	---------	-------	--

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	京都府立大学生命環境科学研究科・教授・椿 一典（つばき かずのり）
住所	京都府京都市左京区下鴨半木町1-5
TEL 番号	075-703-5902
FAX 番号	075-703-5902
E-mail	tsubaki@kpu.ac.jp
申込締切日	2020年10月23日（金）
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2019年度 ~ 2021年度	基盤研究(B)（一般）	19H03355	機能性蛍光色素の新展開
2014年度 ~ 2016年度	基盤研究(B)（一般）	26293005	呈色型および発光型機能性色素の開発
2010年度 ~ 2012年度	基盤研究(B)（一般）	22390003	生体内ポリアミン類の迅速定量法の開発



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050303897>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。